

しょう しゃ じ き そ ちようさひよう (ほんにんよう)
障がい者(児)基礎調査票 (本人用)

点字 1 頁中段

(お答えいただく前に)

- この調査票は、できるだけ障がいのある方が本人がお書きください。
- もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わってご家族の方
などがお書きください。
- その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。
- この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますので
ご安心してお答えください。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- この調査は令和元年 1 2 月 1 日現在の状況でお答えください。

点字 2 頁中段

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ぶく し か たんとう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当：〇〇・〇〇)

でんわ
電話 0 6 - 6 2 0 8 - 8 0 7 1 ファックス 0 6 - 6 2 0 2 - 6 9 6 2

おおさか し けんこうきょく けんこうすいしん ぶ けんこう たんとう
大阪市健康局 健康推進部 こころの健康センター (担当：〇〇)

でんわ
電話 0 6 - 6 9 2 2 - 8 5 2 0 ファックス 0 6 - 6 9 2 2 - 8 5 2 6

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身（ご本人）のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた（本人）がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、家族の方などが記入する
3. 本人の意向を考えながら（想像しながら）、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

現在施設に入所されている方は、入所前に住まれていた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北区 | 2. 都島区 | 3. 福島区 | 4. 此花区 |
| 5. 中央区 | 6. 西区 | 7. 港区 | 8. 大正区 |
| 9. 天王寺区 | 10. 浪速区 | 11. 西淀川区 | 12. 淀川区 |
| 13. 東淀川区 | 14. 東成区 | 15. 生野区 | 16. 旭区 |
| 17. 城東区 | 18. 鶴見区 | 19. 阿倍野区 | 20. 住之江区 |
| 21. 住吉区 | 22. 東住吉区 | 23. 平野区 | 24. 西成区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 男
2. 女
3. その他・答えたくない

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい^{しょうがい}は、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1. 身体障がい ^{しんたいしょうがい} | 2. 知的障がい ^{ちてきしょうがい} |
| 3. 精神障がい ^{せいしんしょうがい} | 4. 発達障がい ^{はったつしょうがい} ※1 |
| 5. 高次脳機能障がい ^{こうじのうきのうしょうがい} ※2 | 6. 難病 ^{なんびょう} ※3 |

- ※1 発達障がい^{はったつしょうがい}・・・自閉症^{じへいしょう}、アスペルガー症候群^{しょうこうぐん}、その他の広汎性発達障がい^{こうはんせいはったつしょうがい}、学習障がい^{がくしゅうしょうがい}、注意欠陥多動性障がい^{ちゅういけつかんたどうせいしょうがい}、その他のこれに類する脳機能障がい^{のうきのうしょうがい}であって、その症状^{しょうじょう}が通常^{つうじょう}低年齢^{ていねんれい}において発現^{はつげん}するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がい^{こうじのうきのうしょうがい}・・・頭部の病気^{とうぶびょうき}や事故^{じこ}により脳^{のう}に損傷^{そんしょう}を受け、その後遺症^{ごういしょう}として、記憶^{きおく}・意思^{いし}・感情^{かんじょう}などの高度な脳^{こうど}の働き^{のうはたらき}に障がい^{しょうがい}が現れる状態^{あらわじょうたい}を言います。
- ※3 難病^{なんびょう}・・・治療方法^{ちりょうほうほう}が確立^{かくりつ}していない疾病^{しつぺい}その他の特殊^{とくしゅ}の疾病^{しつぺい}で厚生労働省^{こうせいろうどうしょう}が定める361疾病^{しつぺい}を言います。

問5 あなたの障がい^{しょうがい}が発生^{はっせい}（判明^{はんめい}）した時期^{じき}は、何歳^{なんさい}ごろですか。

次の にお書きください。

さい
歳ごろ

問6 あなたの障がい者手帳^{しょうがしやてちよう}の種類^{しゅるい}・等級^{とうきゅう}は、次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 身体障がい者手帳1級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} | 2. 身体障がい者手帳2級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} |
| 3. 身体障がい者手帳3級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} | 4. 身体障がい者手帳4級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} |
| 5. 身体障がい者手帳5級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} | 6. 身体障がい者手帳6級 ^{しんたいしょうがしやてちよう きゅう} |
| 7. 療育手帳A ^{りょういくてちようえー} | 8. 療育手帳B1 ^{りょういくてちようびー} |
| 9. 療育手帳B2 ^{りょういくてちようびー} | |
| 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちよう きゅう} | |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちよう きゅう} | |
| 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちよう きゅう} | |

も
持っている

とい
問 7

身体障がい者手帳をお持ちの方におたずねします。

あなたの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 視覚障がい（目が不自由）
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由（手や足が不自由）
5. 内部障がい（心臓）
6. 内部障がい（腎臓）
7. 内部障がい（呼吸器）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内部障がい（小腸）
10. 内部障がい（免疫機能障がい）
11. 内部障がい（肝臓）

問8 あなたの障がい支援区分（※）は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4
5. 区分5 6. 区分6 7. 申請をしたが非該当だった
8. 申請はしていない（次のあてはまる番号に○をつけてください）
 - （1）支援区分は知っている （2）支援区分がわからない

※ 障がい支援区分・・・障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に表す区分を言います。

問9 あなたが得^えている主^{おも}な収^{しゅう}入^{にゅう}は、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 給^{きゅう}料^{りょう}・報^{ほう}酬^{しゅう}（一^{いつ}般^{ぱん}企^き業^{ぎょう}・特^{とく}例^{れい}子^こ会^{かい}社^{しゃ}など）
2. 事^じ業^{ぎょう}収^{しゅう}入^{にゅう}（自^じ営^{えい}業^{ぎょう}など）
3. 福^{ふく}祉^{して}的^{きしゅう}就^{しゅう}労^{らう}に^{による}収^{しゅう}入^{にゅう}（就^{しゅう}労^{らう}継^{けい}続^{そく}支^し援^{えん} A 型^{がた}・B 型^{びーがた}など通^{つう}所^{しょ}施^せ設^{せつ}で^の作^さ業^{ぎょう}
工^{こう}賃^{ちん}など）
4. 年^{ねん}金^{きん}・手^て当^{あて}
5. 生^{せい}活^{かつ}保^ほ護^ご費^ひ
6. 財^{ざい}産^{さん}収^{しゅう}入^{にゅう}（家^や賃^{ちん}や利^り子^し収^{しゅう}入^{にゅう}など）
7. 親^{しん}族^{ぞく}の扶^ふ養^{よう}ま^{たは}援^{えん}助^{じょ}
8. そ^たの他^た（)

2 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします。

問10 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプ（※1）など（居宅介護・重度訪問介護）
2. 外出時の支援（同行援護・行動援護・移動支援）
3. 短期入所（ショートステイ）※2
4. グループホーム ※3
5. 自立生活援助 ※4
6. 施設入所
7. 生活介護
8. 自立訓練（機能訓練・生活訓練・宿泊型）
9. 就労移行支援 ※5
10. 就労継続支援A型 ※6
11. 就労継続支援B型 ※6
12. 就労定着支援 ※7
13. 相談支援（計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援）
14. 児童発達支援
15. 放課後等デイサービス
16. 補装具・日常生活用具
17. 日中一時支援
18. 自立支援医療（精神通院）
19. 自立支援医療（育成医療・更生医療）
20. 地域活動支援センター
21. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
22. 手話通訳などのコミュニケーション支援
23. 医療費助成（重度障がい者・一部負担金）
24. その他（ ）
25. これらのサービスを利用していない（理由を次にご記入ください）
（理由： ）

※1 ホームヘルプ・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う事業です。

- ※2 短期入所（ショートステイ）・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に
入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の
少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助・・・グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な
情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援・・・一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するため
の必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援・・・企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に
必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援・・・就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行
う事業です。

点字 19 頁上段

問11 障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されたの
は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 障がい者基幹相談支援センター
3. 障がい福祉に関する相談支援事業所
4. 医療機関
5. 福祉サービス事業所
6. 地域包括支援センター
7. 教育・療育機関
8. その他（ ）
9. 相談していない

問12 障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用していると思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. その他（ ）
10. 特にない

問13 あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれ

点字 22 頁上段 ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプなど
2. 外出時の支援
3. 短期入所（ショートステイ）
4. グループホーム
5. 自立生活援助
6. 施設入所
7. 通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス
8. 通所により療育や生活訓練などを受けるサービス
9. 就労に関する支援
10. 相談支援
11. 補装具・日常生活用具
12. 医療費の負担軽減に関する支援
13. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
14. 手話通訳などのコミュニケーション支援
15. その他（ ）

16. 特^{とく}にない

問14 ^{さいいじょう かた}40歳以上の方におたずねします。 ⇒ ^{さいみまん かた さい すす}40歳未満の方は問17に進んでください

あなたは^{かいご ほけん}介護保険の^{ようしえん}要支援・^{ようかいご にんてい う}要介護認定を受けておられますか。

あてはまる^{ばんごう}番号に1つだけ^{まる}○をつけてください。

1. ^{ようしえん}要支援1

2. ^{ようしえん}要支援2

3. ^{ようかいご}要介護1

4. ^{ようかいご}要介護2

5. ^{ようかいご}要介護3

6. ^{ようかいご}要介護4

7. ^{ようかいご}要介護5

8. ^{しんせい ひがいとう}申請したが非該当

9. ^{にんてい う}認定を受けていない

⇒ 問17に進んで
ください

問15 問14で「1. ^{ようしえん}要支援1」から「7. ^{ようかいご}要介護5」に^{まる}○をつけた方におたずねします。

あなたが利用している^{かいご ほけん}介護保険に関するサービスは次のうちどれですか。

あてはまる^{ばんごう}番号すべてに^{まる}○をつけてください。

1. ^{ほうもんかいご}訪問介護（ホームヘルプサービス）

2. ^{つうしょかいご}通所介護（デイサービス）

3. ^{たんきにゅうしょ}短期入所（ショートステイ）

4. その他（ ）

5. ^{りよう}利用していない

問16 あなたが介護保険に関するサービスを利用して思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. これまで利用していた事業所が利用できない
10. 余暇などにかかる外出にかかる支援がない
11. その他（ ）
12. 特にない

3 あなたの日常生活や社会参加のことについておたずねします。

問17 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っている
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている
3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している
4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている
5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している
6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）
⇒ 問19に進んでください
7. 病院に入院している
8. 施設に入所している
9. その他（ ）

問18 問17で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学

などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育相談の充実
2. 障がいに応じたきめ細かな教育指導
3. 教育の機会や場の確保
4. 園内・校内のバリアフリー化などの環境整備
5. 児童や生徒の悩みなどのサポート
6. 進路相談・進路指導の充実
7. 障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進
8. 障がいや病気の状態に応じた給食への配慮
9. 医療的ケアの体制整備
10. 通園・通学にかかる負担の軽減
11. 時間外保育、放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実
12. その他（ ）
13. 特にない

問19 ① 問17で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している

点字 31 頁上段

方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 外出した時に周囲の目が気になる
3. 外出先での他者との関わりに不安がある
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 支援の時間が足りない
6. 出かけるところがない
7. 経済的な問題
8. 自室で趣味に時間を費やしている
9. コンビニ等近所への外出はしている（週日程度）
10. 特にない
11. その他（ ）

点字 32 頁中段

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。前問で○をつけた番号のうち1つだけ

次の にお書きください。

点字 32 頁下段

問20 問17で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している

方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど
4. 自由で安心して参加できる居場所
5. いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問
6. 通院できないときの往診
7. 経済的な支援
8. 特にない
9. その他（ ）

点字 34 頁上段

問21 あなたは、この1年に運動やスポーツをどの程度行いましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週に3日以上 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に1～3日程度 | 5. 年に1～2日程度 | |
| 6. 全くしなかった | ⇒ 問24に進んでください | |

問22 問21で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方にお

点字 35 頁上段

たずねします。

スポーツを行った施設などは次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大阪市長居 障がい者スポーツセンター
2. 大阪市舞洲 障がい者スポーツセンター
3. 大阪市各区スポーツセンター
4. 大阪市各区プール
5. 民間スポーツ施設(トレーニングジム・スポーツ教室やサークルなどを含む)
6. 公園
7. その他(上記以外で具体的に)

問23 問21 で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方にお
たずねします。

あなたがこの1年間に 行った運動やスポーツは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. ウォーキング | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体カトレーニング (筋カトレーニング・室内運動器具を使ってする運動等) | |
| 4. ボウリング | 5. アーチェリー |
| 6. 卓球 (サウンドテーブルテニス含む) | |
| 7. 水泳 | 8. 陸上競技 |
| 9. フライングディスク | 10. ボッチャ |
| 11. スキー・スノーボード | 12. サッカー |
| 13. バスケットボール (車いすバスケットボールを含む) | |
| 14. その他 (上記以外で具体的に |) |

問24 問21 で「6. 全くしなかった」に○をつけた方におたずねします。

この1年に 全くしなかった理由は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 運動やスポーツが好きでないから | 2. 仕事が忙しいから |
| 3. 機会がないから | 4. 家事・育児が忙しいから |
| 5. お金がかかるから | 6. 体力等に自信がないから |
| 7. 病状等がよくないから | 8. 他に関心ごとがあるから |
| 9. 場所や施設がないから | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 (|) |

問25 あなたが今後実施してみたい運動やスポーツは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ウォーキング
2. ランニング・ジョギング
3. 体力トレーニング（筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等）
4. ボウリング
5. アーチェリー
6. 卓球（サウンドテーブルテニス含む）
7. 水泳
8. 陸上競技
9. フライングディスク
10. ボッチャ
11. スキー・スノーボード
12. サッカー
13. バスケットボール（車いすバスケットボール含む）
14. その他（上記以外で具体的に）

問26 就^{しゅうろう} 労^{ろう}について、おたずねします。 ⇒18歳^{さい}未^み満^{まん}の方は問28 へお進^{すす}みください。

あなたは、一^{いつ}般^{ぱん}企^き業^{ぎょう}、自^じ営^{えい}業^{ぎょう}、在^{ざい}宅^{たく}勤^{きん}務^むなど^{など}で働^{はたら}いた経^{けい}験^{けん}がありますか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

(就^{しゅうろう} 労^{ろう}継^{けい}続^{ぞく}支^し援^{えん} A 型^{がた}での経^{けい}験^{けん}は除^{のぞ}きます)

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 働 ^{はたら} いている | 2. 働 ^{はたら} いたことがある |
| 3. 働 ^{はたら} いたことがない | 4. 働 ^{はたら} きたいが働 ^{はたら} けない |

問27 あなたが、就^{しゅうろう} 労^{ろう}するの^のに必要^{ひつよう}だと思^{おも}うこと、または働^{はたら}き続^{つづ}けるた^ために必要^{ひつよう}と思^{おも}うことは次^{つぎ}のう^うちど^どれで^ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 体^{たい}調^{ちよう} (症^{しやう} 状^{じよう})・気^き分^{ふん}の回^{かい}復^{ふく}や安^{あん}定^{てい}
2. 生^{せい}活^{かつ}リズ^{リズム}ムの安^{あん}定^{てい}
3. 就^{しゅう} 職^{しやく} に必要^{ひつよう}な知^ち識^{しき}や技^ぎ能^{のう}の習^{しゅう} 得^{とく}・資^{しかく}格^{しやく}の取^{とく}得^{とく}
4. コミ^{のう}ニ^{りよく}ケー^{こう}ション^{じよう}能^{のう}力^{りよく}の向^{こう}上^{じよう}
5. 自^じ分^{ぶん}の障^{しょう} が^がい^いや特^{とく}性^{せい}を理^り解^{かい}し、自^じ分^{ぶん}をよ^よく知^しるこ^こと
6. 自^じ分^{ぶん}の障^{しょう} が^がい^いや特^{とく}性^{せい}を理^り解^{かい}し配^{はい}慮^{りょ}して^{して}もら^らえ^える職^{しやく}場^ばと^との^で出^あ会^い
7. 経^{けい}験^{けん}や知^ち識^{しき}・技^ぎ能^{のう}な^などを^を活^いか^かせ^せる自^じ分^{ぶん}に^にあ^あつ^つた^た職^{しやく} 種^{しゆ}・仕^し事^{ごと}内^{ない}容^{よう}と^との^で出^あ会^い
8. 希^き望^{ぼう}する条^{じよう} 件^{けん} (給^{きゅう} 料^{りょう}・勤^{きん}務^む時^じ間^{かん}・社^{しゃ}会^{かい}保^ほ険^{けん}な^など) に^にあ^あつ^つて^てい^いるこ^こと
9. 職^{しやく}場^ばの施^し設^{せつ}・設^{せつ}備^びが^が使^{つか}い^いや^やす^すい (バ^かリ^りア^あフ^ふリ^りー^か化^か)
10. 通^{つう}勤^{きん}し^しや^やす^すい職^{しやく}場^ばと^との^で出^あ会^い・環^{かん} 境^{きやう}の整^{せい}備^び
11. 支^し援^{えん}機^き関^{かん}な^などで就^{しゅう} 労^{ろう}の支^し援^{えん}を^を受^うけ、相^{そう}談^{だん}で^でき^きる体^{たい}制^{せい}が^があ^あるこ^こと
12. 仕^し事^{ごと}だ^だけで^でな^なく生^{せい}活^{かつ}を^を含^{ふく}め^めた^た総^{そう}合^{ごう}的^{てき}な^な支^し援^{えん} (金^{きん}銭^{せん}管^{かん}理^り・ヘ^へル^るパ^ぱー^りな^など)
13. 家^か族^{ぞく}や周^{しゅう} 囲^いの^{ひと}人^りの理^り解^{かい}や^おう^{えん} 援^{えん}が^があ^あるこ^こと
14. 友^{ゆう}人^{じん}関^{かん}係^{けい}や余^よ 暇^かな^など仕^し事^{ごと}以^い外^{がい}の時^じ間^{かん}が充^{じゅう} 実^{じつ}するこ^こと
15. そ^たの^た他^た ()
16. 働^{はたら}きたいと思^{おも}わ^わない
17. 特^{とく}に^にない

問28 あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと
2. 調理・洗濯・掃除などの家事
3. 服薬することが困難になる
4. 外出しづらくなる時がある
5. 十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれる
6. 健康状態が良くない・健康に不安がある
7. 障がいの程度が重くなったり、他の障がいが発生すること
8. 自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションのとりかた
9. 感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる
10. 人との関わりが苦手になる
11. 家族との関係
12. 障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
13. 住居や住居内の設備などがバリアフリーになっていない
14. 外出時に介助や誘導などの支援が受けられない
15. 交通機関や建物・道路のバリアフリー化などが進んでおらず利用しにくい
16. 趣味・余暇活動の機会が少ない
17. 経済的に困っている
18. 新しいことを覚えられない、昔のことが思い出せない
19. 集中力がなくなった（ない）、会話がすぐに途切れる
20. 計画的に行動ができなくなった（できない）、決断ができない
21. その他（ ）
22. 特にない

4 あなたの住まいのことについておたずねします。

問29 あなたの住まいの場はどこですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

入院中の方は、退院後の住まいの場としてご記入ください。

1. 持家で一人暮らし

2. 持家で家族と同居

3. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし

4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居

5. グループホーム

6. 入所施設（障がい児・者を対象とした施設）

7. 特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設

8. その他（ ）

⇒ 問31に進んで
ください

問30 問29で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅

などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。

同居しているのはどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者（夫や妻）

2. こども

3. 親

4. きょうだい

5. 祖父母

6. その他（ ）

問31 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がいや理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他（ ）

5 相談先や情報の手についておたずねします。

問32 ① あなたが普段、相談をしている人はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. その他（ ）
11. 相談相手がいない

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

おも
主なものはどれですか。

前問で○をつけた番号のうち 1つだけ 次の にお書きください。

問33 ① あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. テレビ・ラジオ・新聞など
11. インターネット
12. その他（ ）
13. どこからも情報を得られない

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

おも
主なものはどれですか。

前問で○をつけた番号のうち 1つだけ 次の にお書きください。

6 医療^{いりょう}についておたずねします。

問34 ① あなたが医療^{いりょう}について、困^{こま}っていることはありますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 医療費^{いりょうひ}にかかる負担^{ふたん}が大きい^{おお}
2. 通院^{つういん}に時間^{じかん}や費用^{ひよう}がかかるなど負担^{ふたん}が大きい^{おお}
3. 診療^{しんりょう}や検査^{けんさ}がづらい、時間^{じかん}がかかる
4. 障^{しょう}がいの特性^{とくせい}について、医師^{いし}の理解^{りかい}が得^えられない
5. 医師^{いし}とのコミュニケーションがとりづらい
6. 病気^{びょうき}についての相談^{そうだん}相手^{あいて}がいない
7. 服薬^{ふくやく}などの管理^{かんり}が難^{むずか}しい
8. 障^{しょう}がいを理由^{りゆう}に受診^{じゅしん}・入院^{にゅういん}を拒否^{きよひ}された
9. 医療機関^{いりょうきかん}がバリアフリーになっていない
10. 通院^{つういん}や入院^{にゅういん}時の介助^{かいじょ}を確保^{かくほ}することが難^{むずか}しい
11. リハビリを受けられる施設^{しせつ}が見^みつからない
12. かかりつけ医^いがほしいが身近^{みじか}な地域^{ちいき}でなかなか見^みつからない
13. その他^た（ ）
14. 受診^{じゅしん}していない

② 前問^{ぜんもん}①で2つ以上○をつけた方^{かた}におたずねします。

おも
主なものはどれですか。

前問^{ぜんもん}で○をつけた番号^{ばんごう}のうち 1つだけ^{つぎ}次の にお書きください。

7 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問35 ① あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例：)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例：)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例：)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例：)
5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例：)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例：)
7. 医療機関を利用する時
(具体例：)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例：)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例：)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例：)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例：)
12. 買物や外食などをする時
(具体例：)
13. その他
(具体例：)

点字 58 頁上段

② ^{ぜんもん}前問①で^{いじょうまる}2つ以上○をつけた方^{かた}におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で○をつけた^{まる}番号のうち^{ばんごう}1つだけ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

点字 58 頁中段

問36 ^{とい}障がい^{しょう}を理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなこと^{ひつよう}が必要^{おも}だと思いますか。ご自由^{じゆう}にお書きください。

点字 58 頁下段

問37 あなたは、^{さいがいじ}災害時^{そな}に備え、^ひ日ごろからどのような準備^{じゅんび}をしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{みず}水・^{しょくりょう}食料・^{にちようひん}日用品・^{いやくひん}医薬品などの準備^{じゅんび}ができている
2. ^{ひなんしょ}避難所までの経路^{けいろ}や方法^{ほうほう}の確認^{かくにん}ができている
3. ^{かそく}家族や^{しんぞく}親族などに手助け^{てだす}が求められるようにしている
4. ^{とく}特にしていない
(^{ぐたいてき}具体的な理由^{りゆう}：)
5. その他 ()

問38 ① あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
5. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
6. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
7. その他（ ）
8. 特にない

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問で○をつけた番号のうち 1つだけ 次の にお書きください。

問39 ① 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 見守り相談室の職員
10. その他（ ）
11. 協力を求めることができる相手がいない

② ^{ぜんもん}前問①で ^{いじょうまる}2つ以上○をつけた方^{かた}におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で○をつけた^{まる}番号^{ばんごう}のうち 1つだけ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

問40 ① あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（※1）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. 差別解消の推進
23. 子育て等の支援の充実
24. 親なき後の支援の充実
25. その他（ ）
26. 特にない

※1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

おも
主なものはどれですか。

ぜんもん まる ばんごう
前問で○をつけた番号のうち 1つだけ 次の にお書きください。

とい しよう しゃし さく ぜんばん
問41 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

きようりよく
ご協力ありがとうございました。

かぞく しよう ちょう さひよう えー きようりよく かた へんそう ようふう どう
「家族用調査票」(A2) にもご協力いただける方は、返送用封筒にいっしょに入れて、

きって は れい わが ねん がつ にち きん
切手を貼らずに令和元年12月20日(金)までにポストにお入れください。